

工程で品質をつくり込み・不良品・不適合品を完全に防ぐ！

トヨタが実践する「自工程完結」の具体的な進め方

日時 2025年7月14日(月) 10:00~17:00 (9:30 受付開始) ※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講師 迫田 東二氏
豊田エンジニアリング株式会社 シニアコンサルタント受講料 48,400円(資料含む、消費税込)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】良品条件などの判断基準や作業手順の作成方法が理解でき、各工程の作業品質を向上できます。
- 【2】自工程完結のための責任・権限の付与と明確化がわかり、自律的な改善活動につながります。
- 【3】後工程の人は「自分のお客様」という意識が定着し、不良品をつくらない現場にできます。
- 【4】トヨタ式自工程完結の実践で不良品の未然防止につながり、検査コストや手戻りの無駄を排除できます。
- 【5】「自動化」における自工程完結が理解でき、これからの自動化における自工程完結のコツが掴めます。

プログラム

1. TPSにおける品質への取り組み

- 1-1 企業の現状と目的
- 1-2 トヨタ生産方式(TPS)の進化・発展
- 1-3 品質は工程で造り込む
- 1-4 チームメンバと実施する職場活動
- 1-5 品質確認作業の見える化
- 1-6 異常を見つける仕組み
- 1-7 品質への姿勢

2. 自工程完結とは

- 2-1 自工程完結のルーツと狙い
- 2-2 自工程完結の2つの活動
- 2-3 製造現場とスタッフ業務の自工程完結の比較

3. 製造現場における自工程完結

- 3-1 元気が出ない人がいる・・・なぜ？
- 3-2 製造現場の自工程完結活動
- 3-3 製造現場で目指す仕事の品質
- 3-4 自動化の「自工程完結」の進め方
- 3-5 品質保証の方法
- 3-6 発生防止と流出防止
- 3-7 事例：製造現場における自工程完結

4. 製造スタッフ部門の自工程完結活動

- 4-1 スタッフの自工程完結
- 4-2 自工程完結の進め方
- 4-3 自工程完結の業務プロセスを描く
- 4-4 事例：設計での作業工程

5. スタッフ部門における更なる自工程完結

- 5-1 仕事のやり方は進化しているか？
- 5-2 自工程完結のアプローチと取組体制
- 5-3 自工程完結の目指すこと
- 5-4 自工程完結におけるプロセス設計
- 5-5 気づきシートの活用

6. マネジャーの役割

7. スタッフの嬉しさ8ヶ条

8. マネジャーの嬉しさ7ヶ条

9. 自工程完結（自分の仕事）の進展と仕事の本質

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。 (担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

